



院内感染対策ニュース

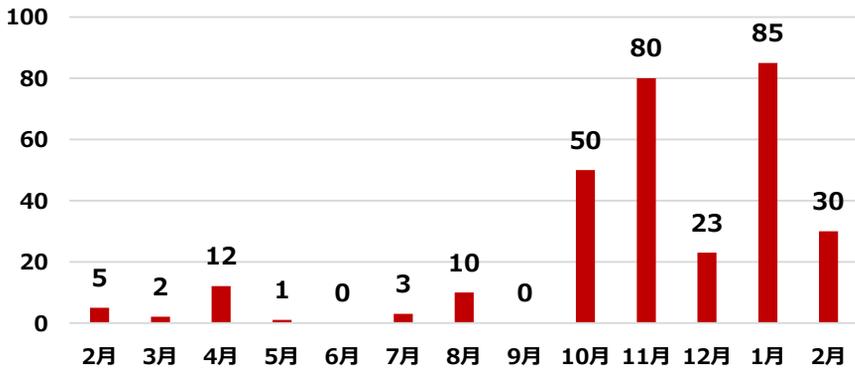


第88号 2021年2月17日
院内感染対策委員会

釧路管内の新型コロナウイルス感染症発生状況

新しい年に1か月半が過ぎようとしています。昨年の今頃は当院では色々なことがありました。あっという間の1年でした。現在、新型コロナウイルス感染者数は高止まりで、緊急事態宣言が出ている地域では依然として毎日多くの感染者が報告されています。北海道はやや減少しているように思いますが全道各地でクラスターが発生。気を引き締めないとなりませんね。今回も新型コロナウイルス感染症の発生状況の最新情報をお伝えします。

釧路管内COVID-19発生状況 2/16時点



12月に入り、患者が減少し落ち着いたかのようにしていましたが、お正月明けから急に患者が増えてきました。1月はカラオケ関連のクラスターが複数発生しました。2/12時点で発表されている1月の釧路管内の感染者は85名、2月は30名。新たなクラスターが確認されています。また、感染経路が不明の感染者もいるようです。首都圏の緊急事態宣言も延長されています。引き続き、感染対策の徹底と不要不急の外出はできるだけ避けて下さいね。

COVID-19抗原定量検査について

12月25日より新型コロナウイルス感染症抗原定量検査が始まり2か月経過しました。抗原定量検査はPCR検査とほぼ同等レベルの精度でPCR検査より短時間（45分程度）で結果が出ます。



先月定量検査で陽性（実測値100以下）となった患者がPCRで陰性となるケースがありました。そこで、検査方法の見直しをしました。

判定保留となった場合、同検体で再検査を行います。さらに**2回目の検査でも「判定保留」**となった場合は、**PCR検査が必要**です。この場合は**改めて検体採取が必要**となりますのでご協力よろしくお願ひします。結果の解釈を以下にお示します。

陰性（-）：実測値 0~0.99pg/ml

陽性（+）：実測値100.01pg/ml以上、

ただし10.01~100.00pg/ml以下の場合は

偽陽性の場合を考慮して保健所にPCR検体を提出

判定保留：実測値1~10.00pg/ml



新型コロナウイルスワクチン

毎日ワクチン接種のニュースがあちらこちらで流れていますね。いよいよ、日本でもワクチン接種に向けた取り組みが始まりました。当院は先行接種施設になっています。ワクチンの先行接種については今後職員の皆さんにご協力いただくこととなりますので随時お知らせします。



新型コロナウイルス感染症対策のお願い

インフルエンザの流行期に入っていますが当院で1名の患者が出ています。例年より相当少ないですが、今後も気を緩めることなく感染対策を実践していきましょう。

1月以降、釧路管内の感染者数が増加したことにより宿泊療養が開始されました。無症状など様々な条件を満たした患者が対象となっています。発熱や感冒症状がある方は熱が下がっても安心できません。

症状が続く場合はかかりつけ医や保健所や北海道の相談センターなどにご相談ください。受診に際してはこれまで通り、直接医療機関へ赴くことはお控えて下さい。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

皆様のご協力を
よろしくお願ひ
いたします！

